



令和6年度 千歳市立勇舞中学校 学校経営グランドデザイン



【時代の要請】

予測不可能な未来社会の創り手となるための必要な資質・能力の育成

【関係法令等】

- 北海道教育推進計画
- 石狩管内教育推進の重点
- 千歳市教育振興基本計画

経営方針

- 7つの「経営方針」
- 17の「視点」
- 42の「課題」

経営の基本方針

生きる力をはぐくみ、

潤いと活力に満ちた学校の創造

- 新しい教育の具現化をめざす学校
- 生徒一人一人がきらめき、信じ合う心が溢れる学校
- 保護者や地域に開かれ、信頼される学校
- 内発的改善力を持ち、支持的風土と協働による学校
- 情熱ある人間性に支えられ教育的力量を高め合う学校

● 開校理念 「きらやかに しなやかに」

学校教育目標

「瞳をきらめかせ 希望に満ちた未来を拓く」

- 思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ (人間力)
- 高いこころざしと確かな学力をはぐくむ (知力)
- たくましい心身と実現する能力をはぐくむ (実践力)

育成を目指す資質・能力

知識・技能	将来にわたって生きる知識・技能
思考力・判断力・表現力	自分の考えをまとめ・伝える力
学びに向かう力・人間性	共感的人間関係を育む態度

令和6年度重点目標

「自己指導能力を身に付けた生徒の育成」

～自ら課題を考え決断し、表現・行動する生徒の育成～

【生徒の実態】

- ・ 落ち着いた生活習慣
- ・ 一生懸命に取り組む
- ・ 高い自己肯定感
- ・ 高い学級満足度、教師信頼度
- ・ 高い部活動加入率
- ・ 平日・休日の家庭学習習慣に課題
- ・ 創意工夫に課題
- ・ マンモス校経験
- ・ 高い規範意識
- ・ 不登校の増加

【保護者・地域の実態】

- ・ 教育への関心が高い
- ・ 新興住宅地による少ない地域との関わり
- ・ 市内に多様な産業
- ・ 千歳科学技術大学との連携
- ・ 特別支援教育の充実

中学校区9年間で育成を目指す子ども像

- 志を持ち、学び続ける児童生徒
- 心豊かにたくましく生きる児童生徒

誰一人取り残すことのない「令和の日本型教育」の構築

生徒の10年後の姿を思い描いた教育活動の充実

【めざす学校像】

- 明るく活力に満ち、互いに信じ合う心の学校
- 優しさと思いやりのある学校
- 保護者・地域に開かれ信頼される学校

【めざす生徒像】

- 規律があり、さわやかな挨拶をする生徒
- 思いやりの心を持ち、協力して活動する生徒
- 意欲的に学習に取り組む生徒

【めざす教師像】

- 情熱ある人間性と教育的力量のある教師
- やさしさと厳しさがあり、生徒指導のできる教師
- 生徒、保護者、地域から信頼される教師

①何ができるようになるか

- 課題を主体的かつ的確に捉えることができる。
- 課題の解決方法を粘り強く考えることができる。
- 課題解決に向けて表現・行動することができる。

③どのように学ぶか

- 主体的学びを促す「課題提示」「見通しのある学習過程」「振り返り」
- ICTを有効活用した学びの促進
- 仲間と協力したり、考えを意見交流したり、対話を重視し、多面的に考察する学習活動
- 「総合的な学習の時間」のカリキュラム充実

⑤どのように支援するか

- 「指導の個別化」「学習の個性化」
- 授業と家庭学習の往還による主体的学びの支援
- 内発的動機付け、表現力を高める授業づくりへの共同研究
- 外部講師、地域教育資源の活用
- 校内支援体制の充実(校内教育支援センター)
- 特別支援教育の視点

②何を学ぶか

- 自己の考えを持つための知識・技能
- 自己の考えを適切に表現する方法
- 他者と協働するためのコミュニケーション
- ふるさと千歳の魅力
- SDGs、ESD、人権教育、キャリア教育

④何が身についたのか

- 客観的資料となる評価活動の充実
 - ・ 授業後の振り返り活動・学習評価の工夫
 - ・ hyper-QU、各種テスト、各種調査等
- 生徒アンケートの活用
 - ・ 学級満足度、自己肯定感・有用感調査

⑥実施するために何が必要か

- 小中連携・一貫教育の推進
- カリキュラム・マネジメント
- 学校運営協議会の充実、家庭・地域への理解促進
- 働き方改革の推進
- 教員の指導力向上(研修・研鑽の奨励)

【令和6年度の重点活動】

- 安全・安心、信頼される学校
⇒現実の社会の中で生きる力・自らの命を守る教育活動の充実
- 資質・能力の確実な育成・定着
⇒自己指導能力を育み、表現する活動の充実
⇒地元の魅力を学び、グローバルな視点で発信する活動の充実
- 誰一人取り残さないための組織的な支援体制の充実
⇒校内教育支援センターの設置(ゆうまいルームの常設)
⇒いじめ・不登校、特別支援教育、日本語支援、伸びしろ層
- 持続可能な校内組織体制の構築
⇒課題解決のための校務分掌の再編・複数体制の構築
人材育成、働き方改革

【経営の視点】

- 信頼と調和のある学校づくりの推進
視点：(1) 学校運営 (2) 研修活動 (3) 危機管理
- 生徒の自己実現を図る教育の推進
視点：(1) 教育課程 (2) 学年・学級経営 (3) 進路指導
- 新しい時代に必要となる資質・能力の育成
視点：(1) 学習指導 (2) 主体的・対話的で深い学び
- 豊かな心と健やかな体を培い、社会性を育む教育の推進
視点：(1) 道徳教育の充実 (2) 特別活動 (3) 生徒指導
- 共生を基盤とした豊かな人間性を育む教育の推進
視点：(1) 人権教育 (2) 特別支援教育・日本語指導
(3) 不登校生徒の学びを支える教育活動の充実
- 時代を見通し、新たな可能性を育む教育の推進
視点：(1) SDGs・ESD、国際理解教育の推進
- 家庭・地域と連携し、共に生徒を育む教育の推進
視点：(1) 家庭・地域・小中連携
(2) まちづくりへの参加意欲・資質・能力の向上

特色ある教育活動

- 朝読書 ● 表現力の育成と静寂からスタートする安定した校内生活維持のため、通年の朝読書に取り組みます。
- ノーチャイム ● 落ち着いた校内環境と主体的な行動力を育み、潤いのある学校生活のためノーチャイム・ノー放送に取り組みます。
- 三分前学習 ● 落ち着いた学習環境の構築と自主的に学習に取り組む姿勢を身に付けます。
- ICTの活用 ● 電子黒板・タブレットPC・デジタル教科書などICT機器の有効活用を図り、学力向上に取り組みます。
- 小中連携教育 ● 北陽小学校・みどり台小学校の接続する2小学校との小中連携・一貫教育の充実に努めます。

家庭・地域と連携し地域と共に生徒を育む教育の充実

小中の教職員が共通の思いの中、子どもを育てる風土の醸成